

料金後納

ゆうメール

一幸建設は昭和53年の設立以来、三河エリアで地元密着での建築と不動産に携わる会社です。本来ならば直接ご挨拶申し上げるべきところ不躰ではございますが、私どもの会社を知っていただきたいとの思いから、一度でも名刺交換などでご縁を賜りました方に、ニュースレターを送付しております。仕事でかわった皆様にお力添えいただきながら、社員の幸せと日々の成長を糧に、地域の皆様に必要とされる地元でのお役立ち企業を目指しております。東三河での建築と不動産に関することでしたら、小さなことでもお気軽にご相談ください。

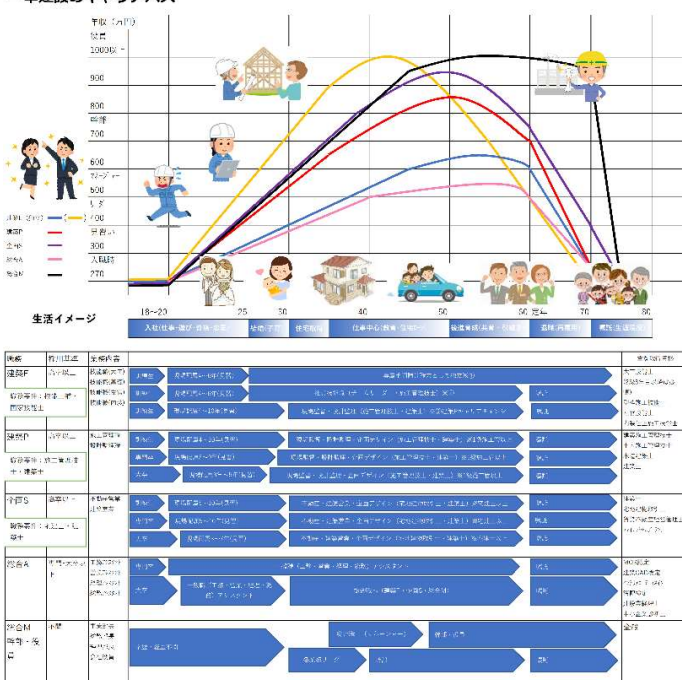
代表取締役 山本敬輔 営業スタッフ一同

2020 年度インターンシップ 先の見えない時代だからこそ目標（夢）を持って

今年も地元中小企業・総合建設業を志望する学生が当社のインターンシップ・会社見学会に参加してくれました。昨今、我々の業界を志望する若者は少ないのが現状ですが、最近の若者の仕事に対する意識や傾向、企業に何を求めているのかを理解するため、ある採用関連のセミナーに参加し勉強しました。今回のインターンシップが少しでも有意義な時間となるように、それを参考にスタートアップのセミナーを行いました。企業側にまず明示して欲しい項目として、①給与・待遇 ②時間及び余暇 ③プライド ④人間関係 ⑤自身の成長があげられました。①具体的にどのような給与や待遇が保証されるのか？②実質の労働時間

だけでなく、プライベートの余暇がどのように保証されるのか？③働き甲斐、やりがいを持てる仕事か？④人間関係や企業風土はどのような感じか？⑤1年後、5年後、10年後に技術やノウハウがどの程度身に付くのか？という内容です。最低限この5項目に関しては、明快に説明することが重要です。せっかく就職したのに、2～3年で「思っていたのと違う」と離職してしまうケースも多いようです。ミスマッチが起きないように、業界の展望や社会的に担う役割、具体的な仕事の内容や、建設技術者・エンジニアとしてのキャリア積み方など、キャリアパスの具体例などを示し説明しました。総合建設業は華やかなイメージに欠けるところがありますが、人の営みがある限りは需要が無くならず、また、豊かな生活を支える社会基盤の整備という誇りある仕事です。また、専門性の高い職種で、資格や職務実績がものをいうので、一人前のエンジニアになるには時間と経験が必要という根拠がある世界ですが、いつの時代も日本のものづくりを支えているのは、確かな技術とキャリアを磨いて、自分を輝かせることのできる人です！コロナ禍で先が見えないからこそ、インターンシップを通じて技術者として働くことの意義、目標を見据え、夢を持つことの大切さを、少しでも伝えることが出来ればと思います。

一幸建設のキャリアパス



地元密着東三河での不動産と建築のことなら小さなことでもお気軽にご相談下さい！

※ニュースレターをご不要な場合はお手数ですが 0532-46-9336 まで

分家住宅の建築

8月吉日、住宅建築のための地鎮祭に参列させていただきました。昨年、建築の相談をいただいてから動き始め約1年。ようやく着工することができました。お施主様は弊社ともつながりの深い職人さんのご親戚です。建築するお施主様の土地はご実家のすぐ近くですが、市街化調整区域の農地だったため、そのままでしたら住宅の建築が出来ません。今回は分家住宅として建築する許可をとるお手伝いからさせていただきました。分家住宅にはいくつもの要件があり、満たさないと建築許可が下りません。弊社だけでは難しいので、土地家屋調査士と連携をとって建築に携わりました。所有している土地が市街化区域ではないため活用に困っている人もいらっしゃるのではないのでしょうか？詳しく調べれば、どんな建物なら建てられるのか、どのように活用できるのか分かってきます。弊社では不動産と建設を、各専門家と連携して行うことができますので、土地の活用や、住宅等の建築を検討されている方は、ぜひ一度ご相談ください。



営業・設計 山崎

接道する道路

中古住宅の売買の相談をいただきました。接道しているのが公道ではなく私道でしたが、位置指定道路ということが確認できました。私道では持分を持っているのかも確認する必要があります。持分を持っていなくても建築許可自体は下りるのですが、建築の際のガスや水道をつなげるための掘削や、日常的な通行の許可を所有者にもらわないといけません。人や自転車の通行は許可するが、自動車の通行は認めない等トラブルになるケースもあるそうです。

右の写真のような分譲地の真ん中にある
行き止まりの道が典型的な位置指定道路



改めて建物を見てみると、築年数は古いながらも手入れをしながらまだまだ住めそうな住宅でした。一部は増築しており、広さも十分です。豊橋駅まで徒歩22分の距離で徒歩圏内というにはギリギリの場所ですが、すぐ近くにバス停も商業施設も複数あり生活しやすいところでした。

私道に接する土地を敬遠する人もいらっしゃいますが、今回のように事前にしっかり調べて重要事項をお伝えしますので、中古住宅をお探しの方はぜひお問合せ下さい。

建築不動産営業 筒井

編集後記

使い捨てマスクの販売額が下がってきたので、備蓄用に購入しました。暑いので今はクールマスク等を使用していますが、布マスクでも効果があるとスパコンで検証されたそうです。引き続きコロナ対策しながらも、まだまだ暑い日が続きますので熱中症にも気をつけていきましょう。

営業アシスタント 鈴木